

令和2年度
月例金曜講話

知恩報恩

講話日程

令和2年4月～令和3年2月の
毎月第1金曜日

5月は第2金曜日に開催
7月・8月・令和3年1月はお休み

時間

13時～15時

信行会 13時～14時

講話 14時～15時

入場無料

変更する場合がございますので事前にお問い合わせ下さい。

日蓮宗

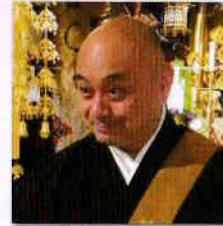
4/3
(金)

法華経の信仰と共に

石川県 / 妙相寺住職・布教専修師
NIPN(日蓮宗世界平和ネットワーク)代表

河崎 俊宏 (かわさき しゅんこう)

宗門運動「立正安国 お題目結縁運動」重点項目にあげられる、立正平和活動。環境・平和・いのちの視点から、日蓮宗平和活動の歴史を紐解き、現代の立正安国を考えましょう。



5/8
(金)

いま元気だから考えたいこと

兵庫県 / 妙昌寺住職・臨床宗教師
一般社団法人道しるべ 代表理事

村尾 雄志 (むらお ゆうし)

私たちは、いつか必ず旅立ちの日を迎えます。旅の「道しるべ」となるものはありますか？臨床宗教師として終末期の方から教わったことや、生前に備えておきたいことをお話させていただきます。



6/5
(金)

布教研修所の主任を務めて

千葉県 / 本将寺住職・布教専修師

李 敏柱 (り びんちゅう)

伝える。教えを信仰を感動を。嘘の無い思いに熱はこもる。熱量を伝えたい。生老病死と向き合い社会に寄り添う。布教研修所は志ある資質の高い僧侶の育成を目指します。



9/4
(金)

誰かのため？自分のため？

北海道 / 経王寺住職・布教専修師

松井 義宣 (まつい ぎせん)

人生は自分が主人公。でも一人では生きて行けません。身の回りでの出来事を、少し違う角度から見てください。そこには「気付く何か」が必ずあるはずです。



10/2
(金)

佛教音楽としての雅楽

東京都 / 延命院住職
身延山大学非常勤講師・橘雅友会楽頭

下宮 高純 (しもみや こうじゅん)

日本音楽の源流である雅楽は日本の宮廷音楽として、また神社仏閣において神仏諸尊に奏献する音楽としてほぼ形を変えずに今日迄大切に伝承されてきている。その諸相についてお話しします。



11/6
(金)

想いが現実をつくる
～千振じいちゃん～

宮崎県 / 龍雲寺住職

吉田 憲由 (よしだ けんゆう)

お釈迦さま、日蓮聖人さまの大切にされた思想「想いが現実をつくる」。心の醜さにお題目の光を当て、華と実を同時に咲かせる「蓮華の教え」を一緒に感じ考えてみませんか！



12/4
(金)

落語の登場人物から学ぶ
～明るく生きるコツ～新たな挑戦

落語家

林家 つる子 (はやしや つるこ)

落語は悲観的な話題でもそれを逆手に取って笑いに変える。そんな術が多い。そんな落語の登場人物に注目します。また、古典落語の他に「身延山ロープウェイ」という、今年挑戦した新作落語もお話致します。



令和3年
2/5
(金)

健康とお題目

愛知県 / 法華寺住職・常任布教師

豊田 慈證 (とよだ じしょう)

人生100年時代の到来といわれています。高齢社会・長寿社会にとって、「健康」は大きな関心事です。2500年前、80歳まで長生きされたお釈迦様の健康法は？そして真の「健康」とは？



※講師の肩書きは2020年2月現在のものです。